

十一月十一日 1942 第九號

パイオニア

A. 外部移(原文はのぎへんに移)住計画者へ注意

センター在住者の内將未プライベートに職業を得て外部に移(原文はのぎへんに移)住の計画ある人々はその職の確定せるや否やに不抱、前以って當センター職業課にその旨申請あり度くその理由として職業及ハウジング部長モーワ氏は左の如き勧告をした。即ちこれらのアプリケーションは總てワシントン本郡の許可を要するものにて許可発行までには相當の時日を予期するものなれば前以っての準備は多大の時日と不必要な手間を削ぐ事になるからであると、又デンバー市は既に日本入就働者満員の型なれば今後の移(原文はのぎへんに移)住地は東部何處かの都市を撰ぶべきである 尚引揚以前加州に於てシヴィルサービスの職に在った人々は全部その當局に照会して各自の姓名と現住所と共にデンバー市のシヴィルサービス局にトランスファーの出願通知するようモーワ氏は付加へた

B. 外出買物のパス発行中止！

WRA 當局はセンター在住者のグラナダ或はラマー市訪問の希望は充分了解して居るが、多くの場合出市の理由が冬支度の買物にある。勿論當局としては在住者が適當の防寒用意をして如何なる極寒にも恐れぬ準備をなす事は賛成なれど然しそこには當局の支配届かぬ種々の事情が在って目下の処買物のため外出パスの発行を拒絶せねばならぬ事を非常に遺憾とする処である。以前の如くパス請願理由の大多数がほとんど買物であるとすれば當局は當所内の共有ストアーに防寒の必需品を取揃へて在住者の便宜を計るべく極力努めねばならぬ事に成る而して此の計画成立後はパス請願理由は單に在住者の健康に関する應急処置の場合のみとするわけである。即ち當センターに於ては得られぬ医療治療等の必要の場合であるが斯る場合のパス請願は當医事部長ダフィー氏署名の診断書を必要とする。而して當センターの共有ストアーの商品完備まで當局は各自のブラックより一人の代表者を選び出市買物を依頼する事になれば總の点に於て便利ではないかと提議するものである。ドクター証明は應急事項以外の外出費は各自の自辨とす。又買物に関してセンターストアーの商品完備を実現させる他に實実なるメールオーダー代理店の便宜もあり又センターストアーもいづれは共同組織となしその利益は在住者間に配当する事となる筈であるから従ってこれが米国内多くの市町のローカルストアーがスローガンとして強調している「お買物は自分の町で」といふ自然の結果を齎らし外出買物の必要を感じなくなる時が来るであろう。

C. 新トラック到着

センター運搬及配給部主任ラドクリフ氏の発表に依れば本日中に拾一台のキャンプ用トラックが到着の筈であるが之を加へれば現在當センター内の運搬に使用するトラックの總計

数は七十五台との事です。

D. 眼鏡医院移(原文はのぎへんに移)轉

7Kにて検眼中であったが去る月曜日にセンター病院内に移(原文はのぎへんに移)轉した。特に眼鏡及材料の入荷を近いうちに実現するとの発表があった。時間表は左の通り

毎週 午前八時 十二時

午後一時 五時

土曜日 午前八時 十二時 半日

E. 松井秋水氏に告ぐ

當センター在住者の一人であるロッキー日報、コロラドタイムス及ユタ日報三邦字新聞代理人の松井秋水氏は一般在住者の承諾可否を無視して氏一存を以って近接市町公務員との親善宴会を發起し一部の在住者を引入れて食料及エンターテイメントを提供せしめた事実が我々の注意を促した。斯る行為は現在共同生活して居る在住者の立場から個人一存の下にては断行出来ない筈のものであるから今後二度斯かる軽るはずみの行為なき様、而して将来斯る場合はセンター當局及び在住者代表と協議の上にてなされたし。斯る獨断的行為は或は在住者をダシに自分の利益獲得行為ではないかとの誤解を招かぬとも限られないからである。

F. 竹山医師の希望

永住の加州より移住の在住者に當地気候及高度の変化に依り特に心臓病患者は一度診察をするよう。センター病院の全医師は在住者と全幅の協力を希望すると共に遠慮なく相談をされるよう望んで居ます。

G. クリスマスシールズ

例年の通り結核救済事業のクリスマスシールズを次週から各ブラックマネージャ及孝校教師等の協力の下に八十人のガールスカウトが雄々しくも賣捌戦の第一線に立ったキャプテン村上テリーメイさんを先頭に前田ドロシーさん中本ユリ子さんの三人が「何卒皆さん出来るだけ沢山買って下さい」と美しいスマイルと共に皆さんにお願いしています。

H. サンタアニタ移(原文はのぎへんに移)住者

目下九月拾六日より十月拾五日までと十月十六日より十一月二日までの二組のサンタアニタチャッキの梯渡しを消防局の向側の事務所にて開始された故早速受取るよう希望します。

I. 在住者へ快報

センター食堂賄部長 W.ウエルズ氏は今回在住者にとって嬉しいニュースを沢山発表してくれました。一、今後魚類の注文の半減すること 全部の食堂の開設を見た。今後保証付で一千五百ギヤロンの醤油と七百五十斤の味噌到着及デンバー市とダッチ市のクリームリー会社より一日二回ミルク配達 尚ウエルズ氏は生ミルクは今迄アドミニストレーション食堂のみにて使用して一般居住者の食堂では絶対に使用を見なかったと発表がありました。

J. 夜孝ニュース

シナード美術学校卒業後ウォールツデズニー映画撮影所に勤め現在ハイスクールに教鞭を取って居る岡本タム氏と同履歴で本社の美術記者であり「リルニーボー」で馴染の石井 I クレス氏を教師として今回夜孝部にファインアートクラスを設置する事に成った。商業美術課は羅府アートセンター学校出身菊池厚氏の擔任にていづれも 8H13B に於て土曜日の外毎晩七時より九時まで教授する故同好者は此の機会を逃さず多数登録を希望します

K. グラナダ基督教会 記念傳道会

於七 H 協会

拾一月十三日 (金) 午後七時

一、晩秋の感激 葛原牧師

全 拾四日 (土) 午後七時

一、人生と福音 八尋牧師

全 拾五日 (日) 午後七時

一、十字架の福音 山原牧師